



西原町

2021(令和3)年
9月1日発行

6月議会

ぎがいだより

今回の表紙題字

なかそね

西原東小学校2年 仲宗根 まひるさん

No. 89

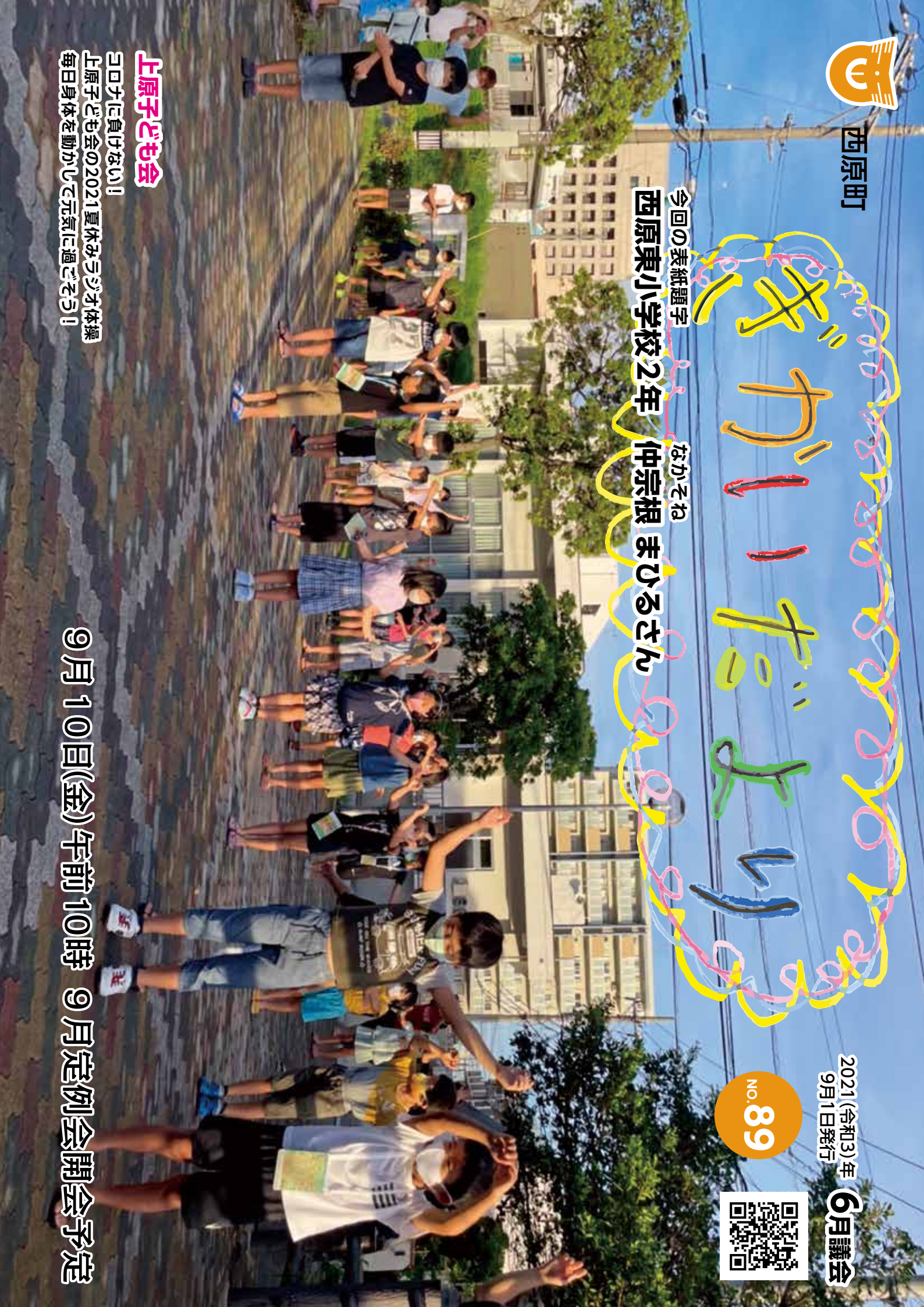


上原子ども会

コロナに負けない!!

上原子ども会の2021夏休みラジオ体操
毎日身体を動かして元気に過ごそう!!

9月10日(金)午前10時 9月定例会開会予定



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



いじゅ さとる
伊集 悟 議員

■小中学校の部活動実態調査を求める！

問 パワハラによる高2自死の後、県立高は実態調査を実施。生徒の133人が体罰・パワハラを受けたと回答、うち66%が未解決と。学校側は解決と認識。ギャップが問題。高校

だけの話ではない。あらためて教員、児童生徒、保護者に向けた部活動全般の実態調査を提案する。

教育総務課主幹 生徒には5月27日にネットアンケートを実施した。保護者や教員については今後、検討したい。

■子どもと教員を守る時短部活動を提案する！

教育総務課主幹 中学校の部活動は子供たちの発育、心身を鍛える点もある。時短部活が可能かどうか。先進事例を参考に勉強したい。

生涯学習課長 しっかり情報を収集し、スポーツ少年団等に周知していきたい。

■自治会支援、地域の安全への取り組み促進を！

問 3月議会では掛保久自治会から提出された新住宅地に防犯灯設置を求める陳情を採択。今後も宅地開発では同じことも想定される。地域の安全確保の観点から開発業者との事前協議で街路灯やカーブミラー等の設置を条件付けできないか。

町長 西原町宅地開発指導要綱に基づき、街灯、防犯灯、安全策、カーブミラー及び標識などの安全施策を管理者と協議し、必要に応じて事業者負担で設置することになっている。今後は、開発事業者に対して、事前協議の中で必要に応じた安全施策の設置を求めたい。

■チャレンジプロジェクトチーム設置について！

問 (1) 認定こども園創設のための子育て支援センターの取り組みは。(2) PPP、PFIの民間活用を含めた町が組織的横断的に取り組む政策課題の状況は。



みやざと よしお
宮里 芳男 議員

■トップセールスによる財政健全化について

問 (1) 西地区土地区画整理事業の早期整備促進や都市基盤整備のための国、県への要請行動の状況は。(2) 企業誘致や町内雇用の拡大状況は。(3) ふるさと納税の拡大状況は。

町長 (1) 昨年11月24日に県知事を表敬し、現状の説明と予算確保を要請した。令和3年度同様、次年度も県の土地区画整理事業全体予算の約50%近くを配当予定。(2) 本町へ新たな工業系、流通産業系等の用地を求める声が県内外から多数ある。用地の需要に対応し企業誘致と雇用創出を図っていく。(3) 令和3年5月末現在で返礼品数62品、当面の目標は100品。寄附者は個人399件で457万4千円、法人5件で130万円の合計金額587万4千円。昨年同時期比約540万円増である。

■下水道事業について

令和3年度に検討していく予定で現在改定に伴う準備作業中。改定時期については、町民生活への影響を考慮する必要がある、新型コロナウイルス感染症による経済情勢を見極めながら検討していきたい。

その他の質問
○新型コロナウイルスについて
○新型コロナウイルスワクチンについて
○県道浦添西原線進捗状況について
○県道那覇北中城線進捗状況について

■琉球大学医学部跡地利用について

問 国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会が発足し議論が始まっている。町長の構想は。

町長 跡地の有効利用に向けては町の土地利用計画、周辺の西地区区画整理事業やマリンタウンの大型MICE（マイルス）施設などの関連性のある事業も含めて検討が必要である。また自主財源につながるような議論も含めて、町としての考えを委員会では示していきたい。

その他の質問

- 放課後児童クラブについて
- 地域福祉計画について
- 町道の街灯整備について

■幼稚園における預かり保育事業について

問 幼稚園における一時預かり保育事業について、春休みは約2週間休園しており、その間、子どもたちを預かってもらえずに、退職を余儀なくされたご家庭もある。休園期間短縮を検討できないか。



やましろう かつたか
山城 勝貴 議員

■西地区土地区画整理事業について

問 今年度は県補助金、負担金含めて約5.3億円の予算が計上されている。この予算配分を受けて、現在の進捗は。

町長 西地区の土地区画整理事業の早期整備促進を図ることは私のトップセールスの一つでもある。予

教育部長 春休みの休園期間については、入園の募集案内や幼児の面接時に伝えているが、社会全体の保育環境の充実への取組がなされていることや、一定の保護者ニーズがあることも承知をしている。休園期間短縮については、現場の先生方と意見交換しながら慎重に検討したい。

■町道棚原1号線の進捗状況について

問 現在の進捗状況、工事の開始時期、完了までの見通しは。

建設部長 令和3年度に予備設計を行い、擁壁等の工種、工法を選定し、令和4年度に国の認可申請を行い、交付決定後、補助金事業による実施設計を予定している。工事の開始時期については、令和5年度から予定しているが、交付金の額によって3年から4年の工事期間を要すると考えている。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



おおしろ よしたか
大城 純孝 議員

ついてチェックしているのか。

福祉部長 本町で把握している情報は患者の年代、性別、職業、感染経路となっており患者の個人情報や療養状況は把握していない。

問 ワクチン接種について政府の発表が毎日報道されているが、本町の対応は。

福祉部長 国より4月30日に、高齢者のワクチン接種を7月末までに前倒しするように連絡があった。本町の住民接種計画第2版では高齢者の接種完了のめどを8月中旬としていた。現在、集団接種の回数や1回当たりの件数、医療機関での接種件数を増やせないか調整中。

問

本町の年齢別接種状況は。

福祉部長 1回目の接種率は、5月末現在、80歳以上が49.8%、75歳から79歳が46.1%、70歳から74歳が9.0%、65歳から69歳が1.7%。

地域福祉計画について

問 (1) 地域福祉計画は今年策定することになっているが、策定後どう実行に移すのか。(2) また、社会福祉協議会の福祉活動計画との連携に向けた町の体制整備についてどう考えているか。

福祉部長 (1) 社会福祉協議会等の関係機関と連携強化し、個別の計画事業を実施する。(2) 体制整備に

については機構改革の検討をしたい。

東海岸サンライズベルト構想検討委員会について

問 県の振興計画が本町のまちづくりに与える影響は大きい。3月14日に開催された東海岸サンライズベルト構想委員会の協議内容は。

総務部長 これまでの行政連絡会議や北部市町村との意見交換を踏まえて作成された構想案が説明され、目指す方向性が賛同された。

その他の質問

○西原町の土地利用の課題と国道329号バイパス計画
○小那覇工業専用地域における新焼却炉の状況
○兼久マリントウン線の進捗と放置車両について

建替え急務！西原東小学校

問 西原東小学校の建て替えの現状は。長寿命化の検討はされているのか。

教育部長 現在、学校施設等長寿命化計画策定業務委託発注の準備を進めている。その業務の中で、老朽化状況を判断し、改修及び建て替

え等の事業スケジュールを財政状況、事業手法等も勘案しながら、総合的に判断をしていく。

問

発注予定は。

教育総務課長 今月下旬から来月辺りに発注できるよう進めている。

問 西原東小学校のトイレは問題があると思うが、これは長寿命



みやざと ひろふみ
宮里 洋史 議員

化と別予算で、修繕することは可能か。
教育総務課長 個別で年次的に修繕費で学校と意見交換しながら、和式から洋式への改修を進めていきたいと考えている。

給食センターも！

問 給食センターも老朽化が進んでいる施設である。今後の展

望は。
教育部長 築36年以上になり、建物機械設備等の改修等も必要な時期にきている。学校施設等長寿命化計画において総合的に判断したい。

問

調査依頼の中にPPP/PFも検討し項目に入れられるのか。

教育部長 民間活用ができる手法等もこの中に盛り込めないか、仕様書作成の中で検討する。

その他の質問

○障がい児保育事業の拡充
○放課後児童健全育成事業の要件緩和
○西原まつり今年は？
○子宮頸がんワクチンの細かな情報提供を求める
○コロナ対策給付金相談窓口

通り進行しているか。課題はあるか。

福祉部長 ワクチン接種については、新型コロナウイルス住民接種実施計画に基づき、予定通り開始ができていると考えている。課題としては、予診を行う医師、接種を担当する看護師の確保がスムーズにいていないことが挙げられる。

民生委員、児童委員の定数確保

問 町民福祉の観点から、民生委員、児童委員の役割はとても重要と解するが現在足りているか。まだ配置できていない地域があるのか。その対策はどうか。

福祉部長 民生委員、児童委員

住環境の整備について

問 住環境の整備や住宅地の拡大について、土地利用の一環として緩和地域も含め住宅用地の確保が重要と思うが、現在どのような形で進めているか。

町長 現在、沖縄県においては、



まえさと こうしん
前里 光信 議員

問

現在、沖縄県においては、

新型コロナウイルスの対応

問 沖縄県は現在、新型コロナウイルス感染症が急増している非常に心配な状況にある。高齢者からスタートしたワクチン接種は予定

福祉保険課長 民生委員がいない地域は近隣の民生委員が協力して対応に当たっている。

その他の質問

○廃棄車にゴミを山積みし放置されている
○農業振興について
○町の民間委託業務
○会計年度任用職員
○町の学童保育
○沖縄キリスト教学院大学との包括連携協定

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



まへしろ てつ
真栄城 哲 議員

危機的な状況ではなくなったが、まだ樂觀できない状況である。改善傾向にあるというのは、これまでの取組みは間違っていないかったと言える。

■向こう50年で約396億円必要!!

問 町公共施設等総合管理計画で約396億円（約8億円／年）

の財源が必要とある。財源確保の具体的な施策が見えてこない。トップセールスで何をするのか。

町長 西地区を早期整備し、その中で税収を上げる。ふるさと納税では、企業に声掛けし寄附を頂いている。賛同を頂きながら納税アップにつなげている。

■ワクチン接種の副反応の状況は!!

問 副反応が不安材料や関心事であるが、本町の状況はどうか。

町長 現時点でアナフィラキシー等の予防接種法施行規則第5条に規定する症状を呈した方の報告はない。

■町長のワクチン接種は計画通り?

問 実施計画に明記されておらず、ちゃんとやるべきだったし、早めに公表すべきだったのでは。

町長 廃棄を避けるため、そして行政運営に支障がないように、また集団接種会場で町民から接種したのが、先頭

になるという理由で断られたが、再度、周辺公共施設の駐車場を共有できないか総合的に検討したい。

■企業版ふるさと納税の活用を

問 今後、自主財源確保が必要になる。企業版ふるさと納税が、令和2年度から6割軽減が9割軽減へと大きく改善。導入を検討してはどうか。

町長 様々な税制優遇措置があれば、企業の皆さんも効果的に制度を活用するかと思う。検証してしっかり対応したい。

■安心できる学校周辺の環境作り

問 学校周辺ではどのような安全対策・対応を行っているか。

■中央公民館サークル活動を質す

問 (1) 健康維持のサークル活動に対する町長の見解は。(2) 登録されているサークル数は。(3) 使用料の減免について聞く。

町長 (1) 公民館サークル活動は、社会教育法に基づき、定期的な運動や仲間とのコミュニケーション、生きがいづくりや健康増進を図り、大変有意義な活動である。

教育部長 (2) 令和3年4月1日現在、35のサークルが登録されている。(3) 使用料の減免は全サークルが該当するが、クーラー使用料は、自己負担である。

に立つ町長が接種しなければ、との話があり、色々意見を聞きながら接種した。事前にその内容等について町民に説明すれば大きな課題にはならなかった。

■マルシェの集客及び経営状況は!

問 オープンから半年が経過したが、現在の状況を伺う。

建設部長 うんたま市場の売上高1億2,200万円（目標額8,000万円）、来場者8万2,300人。西原劇場は6万3,000人となっている。

その他の質問
○西原町観光まちづくり協会について
○西原まつりについて

教育部長 保護者・地域・先生・行政職員・警察で朝の立哨活動や巡回パトロール、安全マップ作成等を行い、子供たちが安心・安全に過ごせるように協力し交通事故抑止に努めている。

問 現在の学校周辺の安全環境で課題等はあるか。

教育部長 スクールゾーン等を利用される方への理解が挙げられる。また、ハード面による対策が必要な箇所も多く、関係機関と調整や財源確保に時間がかかる事が課題となる。

その他の質問
○地域コミュニティバスの導入について
○GIGAスクール構想の進捗について

■町内外郭団体の状況は?

問 (1) 町婦人連合会、町青年連合会が廃会したが、町長の見解は。(2) 32自治会のうち老人会の状況は。

町長 (1) 婦人会が自治会活動の力になっている地域もあると認識している。再開は、意見を聞いて検討したい。昨年度より各自治会の青年会に呼びかけ、意見交換会を7月1日に開催予定。

福祉部長 (2) 令和3年度の各自治会の老人会は、15クラブである。

その他の質問
○固定資産税や町民税等、徴収率向上について

■安心安全な公園整備を!

問 現在、遊具等が使用不可又は使用に注意が必要な公園はいくつか。

建設部長 町内に遊具等がある公園は18カ所あり、そのうち12カ所で使用不可又は修繕・撤去等が必要な遊具がある。

問 その遊具等の改修・改善の予定はあるか。

建設部長 定期点検結果を踏まえ、危険性の高い遊具等を優先して順次対応している。

問 今後、イルカ公園周辺をPPF P\ P F I等を活用して整備してはどうか。

都市整備課長 イルカ公園については、PPF P F Iを導入できるよう取り組みたい。



やびく みつる
屋比久 満 議員

■新型コロナウイルス関連

問 (1) ワクチン接種状況は。(2) 高齢者のワクチン接種終了時期は。(3) 緊急事態宣言下で本町の方策は。

福祉部長 (1) 令和3年5月26日に65歳以上全ての方に接種券を送

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



新型コロナウイルス感染症対策

問 広報にしはらでは「接種については、対象となる全ての町民が接種できる体制を整えているので予約がすぐに取れなくてもご安心下さい」とあるが希望者は全員接種できるのか。

海外移住者子弟研修生受け入れ事業

問 アルゼンチンより1名受け入れ予定は5月頃決定とのことだが、どこまで進んでいるか。

町長 日本や南米の新型コロナウイルス感染状況、事業実施安全性等も踏まえ、苦渋の決断で中止の決定。



75歳以上!!「医療費2割負担について」

問 医療費増は国庫負担、公費増で賄うべき。国は現役世代の負担軽減のため、高齢者に負担増を迫っている。2割負担導入は事業者の保険料負担を減らし、公費負担

福祉部長 国において、必要なワクチン量は確保しており、希望者は接種できると考えている。

問 県からコロナ感染情報として提供されているのは、感染者数の他には何があるか。

健康支援課主幹 感染者一人一人の年代、感染経路等提供がある。

問 西原町の感染状況は、感染者数についてホームページに1週間単位で報告されている。年齢別というのは、担当課では把握できて健康支援課主幹 いるのか。
年代別の患者の状況についても把握している。

問 年代別の患者数は。



琉球大学医学部・病院移転問題

問 「国立大学法人琉球大学上原キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」第2回の協議内容は、公表できるか。

総務部長 第1回会議の議事録等の資料は既にホームページで公開。

を減らす狙いがあると言われる。支払いが増える高齢者が受診を控える懸念もあり反対の声もある。収入200万円の保険料は幾らか。

町長 一定の収入以上の人に対する窓口負担を1割から2割負担にする案だが、町としても消費税が増税され生活費を切り詰めて暮らしている中で、大変厳しい状況だと思う。支払いが増える受診を控えるのはと懸念している。

福祉部長 年金収入200万円の場合、年間8万448円となる。

問 以前の老人医療費を有料化した時の国庫負担は、その医療費に占める割合が政府は45%、今回の後期高齢者医療制度の時には35%

健康支援課主幹 4月1日～6月6日現在で10歳未満の患者数が11名、10代が22名、20代が39名、30代が19名、40代が22名、50代が31名、60代が14名、70代が10名、80代が2名、90代以上が3名となっている。

問 若い人たちが随分感染しているという事を、町民に強く訴える必要があると思うが。

町長 若い人の感染率が高くなっていることについては、ホームページ等を活用しながら町民に幅広く周知し対策していきたい。

認定こども園の創設について

問 先進地の視察等の実施状況は。

問 町は誰が出席し、どのような意思、意見等を持ち対応したのか。

総務部長 町から上原、棚原地区の自治会長、行政から総務部長と建設部長が委員として参加。住民・町づくりの視点等を意見していくが具体的な提案に至っていない。自主財源につながる議論も含めて考えを示していきたい。

きたい。

問 年内で次の協議会に移行する方針。委員会も今後あと2回から3回、その前提で庁内での意見を具体的に詰めていくスケジュールは。

企画財政課長 毎月1回ペースでやりたいとの事務局からの連絡があり、取りまとめを活発化させていきたい。

に下げている。元の割合に戻すことだ。後期高齢者医療対象者は西原町で何名か。

福祉保険課長 3,159名である。

問 窓口での2割負担の人数は。

福祉保険課長 442名と想定。

問 現役世代の負担軽減のために2割に上げるわけだが、1人当たり年間幾らの軽減か。

福祉部長 800円の軽減。

問 唯一、地上戦の行われた沖縄県における高齢者は大変厳しい貧しい時代を生き抜いてきた。ここきて1割から2割に上げるといふのはいかがなものか。

総務部長 アンケート調査と訪問によるヒアリング調査を行った。

問 調査項目は。

企画財政課長 ①新制度以前の公立幼稚園の状況②こども園化検討に至った経緯・理由③移行後の形態（幼保連携型、幼稚園型、保育所型）④検討から移行完了までのスケジュール⑤事業者に対する移行前・後の関わり方等。

その他の質問
○町立小中学校における体罰・ハラスメントの有無について

町長 まずは町の思いを伝えていく。細かいことまでは今は公表できない。

問 町民への説明の場は必要と思うが当局の考えは。

総務部長 関係地域については住民との意見交換等も検討していければと考えている。

その他の質問
○今後4年間で特に町長が推し進める事業と具体的な方策は
○新型コロナウイルス感染症との闘い対策について町長の思いは

副町長 戦争を経験し、食べ物もろくにない時代に生活のため、一生懸命身を粉にして働いてきた。衣食住に心配することなく、ゆっくりと生活してもらいたいという思いがある。一方で後期高齢者医療費が伸びていることでの改正だと思うが、できれば税によって負担がなされればと思っている。

その他の質問
○街灯設置について
○民生委員・児童委員について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



いけい ひろこ
伊計 裕子 議員

■コロナ禍で浮き彫りになった「生理の貧困」

問 コロナ禍における女性の困窮の象徴としての「生理の貧困」の実態が見え、様々な団体や自治体での無料配布やトイレに設置するところが始まっている。町内の産廃業者

が社協へ生理用品購入費として20万円寄付したとある。そこで、学校の個室トイレへの設置について伺う。

問 個室ではなくとも、トイレそのもののや保健室への設置は。

教育総務課主幹 保健室が対応の中心になっている。トイレへの設置は衛生面で非常に心配とのことである。

問 学童や児童館、図書館や役場などの個室トイレへの設置は。

総務部長 トイレに設置はしていないが、社協の実施しているフードバンク事業を通して配布予定であり、今議会で補正予算として計上し

ている。
いづも課長 こども課として児童館を活用しての配布を社協と調整している。

■75歳以上の高齢者医療費の2倍化

問 国会審議の中で2割負担の対応象者は「負担能力」があると言いながら受診控えが起き給付費を削減できると見込んでおり、激変緩和の3年間は年900億円減、3年後は年1,050億円減になると答弁している。そこで、町長の見解を伺う。

町長 後期高齢者医療制度については高齢化の進展、現役世代の減少の状況下で、持続可能で安定した

保険財政運営を目指している。一方で、高齢者だけに負担増を求めることは、受診を控え重症化につながるおそれがあるため、慎重にかつ十分な議論を重ね制度改正を検討していくことが必要だと考えている。

問 町内の対象者の実態把握はできているのか。

福祉部長 令和2年度の課税状況で試算したところでは、約450名前後が該当すると推計される。

その他の質問
○ハラスメント防止について
○認定こども園について
○放課後児童健全育成事業について
○行政のデジタル化について

議会における新型コロナウイルス防止対策

西原町議会においては、新型コロナウイルス感染症防止対策のため以下の通り取り組んでいます。

- 飛沫防止のため、演壇と一般質問席の前にアクリル板を設置。
- 議場及び控室でのマスク着用。（ただし、演壇及び一般質問席においては上記対応のもと、息苦しさ解消のためマスクを外すことがあります。）
- 一般質問の際、順番が遠い議員は控室へ移動し、中継モニターを視聴。
- 執行部においても、関連議案終了後は退出。
- 傍聴席の座席を減らし、席の間隔を空ける。また、ロビーに傍聴人向けの中継モニターを設置。
- 議会だより編集における広報調査特別委員会の在宅作業。



▲ 議場内演壇



▲ 議場内一般質問席

議員の一般質問とは？『一般質問』について解説します！

議会においては様々な議論が行われますが、中でも町民の皆さんが特に関心を寄せていることの一つが「一般質問」ではないでしょうか。今回は、その一般質問について本町議会における流れやルールなどをご紹介します。

◎ 一般質問

一般質問は、議員が**町政運営全般にわたって**、執行機関（町長、教育長等）に質問し答弁を求めるものです。**事務の執行状況や将来に対する方針など**について質問したり、あるいは報告、説明を求めたりします。また、**新たな政策を自ら提案するなど町政運営に大きな影響を与える**議論の機会となっています。年4回の定例会でのみ実施されます。



1. 一般質問通告書の提出

一般質問しようとする議員は、一般質問通告書を事前に議長あてに提出します。本町議会の場合、定例会ごとに差はありますが、おおむね一般質問が始まる日の9～12日前を締め切りとしています。受け付けた一般質問通告書は執行機関へ写しを送付します。

議員、執行機関ともに準備が必要で、効果的な議論を行うため事前通告制としています。

2. 一般質問期日の決定

議会開会日の4日前に開催される議会運営委員会で一般質問期日と質問者を決定します。本町議会では6月と12月の定例会では会期初日から、3月と9月の定例会では会期後半に、それぞれ4日間行われます。なお、質問の順番は通告書の受け付け順です。

決定後は、一般質問通告書を議会ホームページへ掲載し、事務局窓口でも配布しています。

3. 一般質問の方法

議員が事前通告した一般質問を演壇で一括で質問し、一通り執行部（町長及びその委任を受けた者）からの答弁を受けて、一般質問席で執行部と対面式で一問一答の再質問を行います。質問に際して事前通告書にない質問は行えません。議員一人につき、一括質問も合わせて持ち時間は30分（執行部の答弁時間は除く。）でその時間内は何回でも質問できます。

一般質問の様子は、議会終了後、2週間以内をめどに録画映像として議会ホームページにて公開しています。各議員の一般質問紹介ページのQRコードからもアクセスできますので、ぜひご覧ください。

令和3年第4回西原町議会定例会提出議案議決結果		
報告第1号	令和2年度西原町繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
報告第2号	令和3年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書の報告について	報告
報告第3号	令和2年度西原町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
報告第4号	令和2年度西原町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
議案第33号	西原町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第34号	令和3年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案第35号	令和3年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第36号	令和3年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案第37号	令和3年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案第38号	動産の取得について（学校教職員在宅勤務環境整備事業サーバ機器等調達）	原案可決

新型コロナウイルス対策に関する新たな事業実施	
● 新型コロナによる困窮世帯対象 総合支援金借入延長世帯に1世帯6万円＋（世帯主を除く世帯員×1万円） 総合支援金特例貸付延長世帯緊急支援金給付事業／47,426,000円	
● 新型コロナで影響を受けた事業者へ 「西原町がんばる事業者応援金給付」1事業者10万円給付 がんばる事業者応援金給付事業／51,781,000円	
● 保育園や学童クラブで感染者が発生した際、施設、事業所でPCR検査に取り組む費用を補助 新型コロナウイルス感染症対策検査費用助成事業／14,658,000円	
● 学校の臨時休業時に特別開所した学童クラブへの必要経費および利用自粛した保護者へ 利用料を返還した際の経費の補助を実施 新型コロナウイルス感染症対策利用料減免事業補助金／8,853,000円 放課後児童健全育成事業補助金（感染症対策追加分）／13,712,000円	
● 緊急事態宣言時の認可外保育園の登園自粛により減少した施設利用料等の相当分を助成 認可外保育施設運営支援事業補助金 2,470,000円	

令和3年第3回臨時会 議案議決結果		
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（西原町税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第30号	工事請負契約締結について（小波津川3号車道橋上部工事）	原案可決
議案第31号	令和3年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案第32号	令和3年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決

令和3年第4回定例会 議案議決結果		
発議第2号	西原町議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決

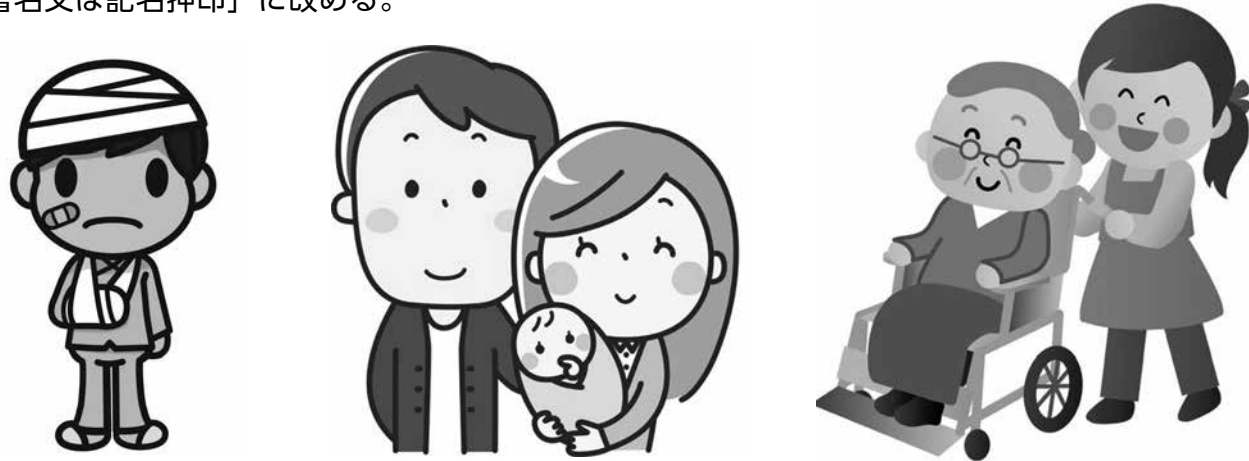
《改正内容》

＝ 議員が活動しやすくする環境を整備しました。 ＝

1. 欠席の届出
- ・第2条第1項の「疾病」を「傷病、出産、出産、育児、看護、介護」に「事故」を「やむを得ない事由」に改める。
 - ・第2条第2項の「議員」を「前項の規定にかかわらず、議員」に「日数を定めて」を「出産予定の8週間（多胎妊娠の場合にあつては14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内」に改める。

＝ 請願をしやすくしました。 ＝

2. 請願（請願書の記載事項等）
- ・第89条第1項の「請願書の住所及び氏名」を「及び請願者の住所」に、「名称及び代表者の氏名」を「所在地」に「押印」を「請願者（法人の場合にはその名称を記載し、代表者）が署名又は記名押印」に改める。



賛否が分かれた意見書（核兵器禁止条約に関する署名・批准に関する）

令和3年6月8日第4回定例会にて、提案された意見書「核兵器禁止条約に署名・批准し、唯一の戦争被爆国にふさわしい核兵器廃絶に向けた努力を求める意見書」は、賛成14、反対4の賛成多数で可決されました。

提出者：伊計裕子・平良正行・大城誠一・喜納昌盛・儀間信子

令和3年 第4回 定例会 意見書第8号 賛成多数で可決 賛成＝○ 反対＝× 退席＝退																		
	宮里 芳男	真栄城 哲	與儀 清	大田 實	山城 勝貴	儀間駿太郎	伊集 悟	長浜ひろみ	伊計 裕子	大城 誠一	平良 正行	喜納 昌盛	新川 喜男	宮里 洋史	大城 純孝	屋比久満	儀間 信子	前里 光信
賛否	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○

核兵器禁止条約に署名・批准し、唯一の戦争被爆国にふさわしい核兵器廃絶に向けた努力を求める意見書

広島と長崎にアメリカの原子爆弾が投下されてから72年を経た2017年7月7日、国連会議で歴史的な核兵器禁止条約が国連加盟国の3分の2にあたる122か国の賛成で採択され、2020年10月24日に50番目の国の批准により、90日後の今年1月22日に条約が発効した。2021年2月現在、署名86か国、批准54か国となっている。

核兵器禁止条約は、核兵器について、破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章、国際人道法、国際人権法に反するものであると断罪し、国際法史上初めて違法なものとした。

そして、開発、実験、生産、製造、取得、占有、貯蔵、移譲、受領、配備、使用と使用の威嚇など、核兵器にかかわる活動を全面的に禁止するものとなっており、また、核保有国が条約に参加するためにその核兵器を廃棄する手順も定めている。さらに、被爆者や核実験被害者への援助も定めていて、被爆国、核実験被害国の国民の切望にも応えるものとなっている。

このように、核兵器禁止条約は、被爆者とともに日本国民や世界の人々が長年にわたり人類の死活にかかわる問題として熱望してきた核戦争の防止と核兵器の廃絶につながる画期的なものである。

2021年6月5日時点で、地方議会1788議会中561議会が意見書を採択している。1985年12月議会で「非核反戦平和都市宣言」を採択した本町議会としても、日本政府に対し、唯一の戦争被爆国として、核兵器のない世界と恒久平和の実現を願う世界の人々と連携し、核兵器の禁止・廃絶に向けて真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に速やかに署名・批准することを強く求めるものである。

令和2年度 政務活動費使途一覧表

(※政務活動費一人当たり年度交付額 60,000円) (※1、2)

議員番号	議員名	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	計	残余金(※3)
19	大城好弘										0	60,000
1	宮里芳男										0	60,000
2	真栄城哲									28,290	28,290	31,710
3	与儀清							36,900			36,900	23,100
4	大田實							7,440			7,440	32,560
5	山城勝貴										0	40,000
6	儀間駿太郎										0	40,000
7	伊集悟			68,400							68,400	▲8,400
8	長浜ひろみ		48,395							17,179	65,574	▲5,574
9	伊計裕子							31,588			31,588	28,412
10	大城誠一							93,036			93,036	▲33,036
11	平良正行							48,060			48,060	11,940
12	喜納昌盛			42,305				18,450			60,755	▲755
13	新川喜男							18,450			18,450	41,550
14	宮里洋史			64,758		11,726	28,600				105,084	▲45,084
15	大城純孝		52,410					10,972			63,382	▲3,382
16	屋比久満		39,825					20,025			59,850	150
17	儀間信子							19,740			19,740	20,260
18	前里光信			29,880				36,900			66,780	▲6,780
計		0	140,630	205,343	0	11,726	28,600	341,561	0	45,469	773,329	286,671

政務活動費は、議会の審議能力の強化と議員の調査研究活動基盤の充実を図るための費用です。

※1 条例の規定上、一人当たり年度交付額は本来120,000円ですが、厳しい財政状況を鑑み半額の交付となっています。

※2 大田實、山城勝貴、儀間駿太郎、儀間信子の各議員は、補選による年度中途就任のため月割りで40,000円の交付となっています。

※3 残余金の△表示は、マイナス額（政務活動費の自己負担分）。

皆さんからの陳情・意見書はこうなりました

	件名	提出者	採択方法及び付託委員会	結果
陳情第861号	日本政府に対して「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」を求める陳情書	沖縄県民主医療機関連合会	総務財政常任委員会	採択
陳情第862号	「核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める意見書」を国に提出することを求める陳情書	沖縄県民主医療機関連合会		配布
陳情第863号	里道整備に関する請願書	西原町行政区自治会長会	建設産業常任委員会	審議未了
陳情第864号	西原町保育施策の拡充について	西原町保育連絡協議会	文教厚生常任委員会	採択
陳情第865号	国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から県民の生活を守るために地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める陳情書	沖縄県社会保障推進協議会		配布
陳情第866号	国立病院の機能強化を求める陳情書	全日本国立医療労働組合沖縄病院支部	本会議即決	採択
陳情第867号	「現物給付」への国のペナルティ全廃と18歳までこども医療費無料制度実現 こども医療費無料制度の改善を求める陳情書	子どもの医療費無料制度を広げる沖縄県民の会	文教厚生常任委員会	継続審査
意見書第5号	日本政府に対して日米地位協定の抜本的改定を求める意見書	総務財政常任委員会	本会議即決	原案可決
意見書第6号	国立病院の機能強化を求める意見書	3常任委員長	本会議即決	原案可決
意見書第7号	核兵器禁止条約の発効に伴い建設的な議論を求める意見書	宮里洋史・儀間駿太郎・山城勝貴・大城純孝・屋比久満・伊集悟・長浜ひろみ	本会議即決	原案可決

〈継続審査分〉

陳情第855号	後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書	沖縄県社会保障推進協議会	文教厚生常任委員会	審議未了
陳情第856号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	沖縄県医療福祉労働組合連合会	文教厚生常任委員会	継続審査

＜議会活性化調査特別委員会報告 調査・提案事項（抜粋・要約）＞

1期目の委員会の検討事項を踏まえ、新たな委員からの意見を聴取し、17回にわたる委員会を経て、提案・改革を行ってきた。今後も継続的に改革を推進するため調査内容を報告。

議会広報・広聴について

- **議会活動広報の充実** 議会開催の周知やＨＰ、動画配信をタイムリーに閲覧できるよう改善した。一般質問通告書3日前にＨＰ掲載、議会動画原則2週間で掲載。防災無線にて議会開会の告知。議会事務局3階に「議会開催中」の張り紙。

- **各種団体との意見交換** 町内の各種団体から意見を聞くことが重要とのことで、常任委員会の所管事務調査をより活性化するため、西原町議会委員会条例を改正し、活動内容を具体的に条文に明記した。

議会運営について

- **一般質問に係る答弁書の事前配布** 一般質問での議論を深めるために事前に答弁書を配布することを要請。現在、数値的な内容は事前配布に対応。現在、新型コロナウイルス対策で執行部での検討が難しいため議論を中断中。今後も一般質問で深い議論を行うために事前配布を求めていく必要がある。

- **議員報酬等** 自治体の権限拡大に伴う議会活動量の増加と役割の重要が増す中、現役世代の議員の成り手不足の問題がある。市議会と比べて、現役世代の割合が特に低く、報酬の差も大きい。「定数減分の報酬の割り振り」「首長比準」「課長級比準」の3つの議論を柱に議員報酬等調査特別委員会を設置し、議論を引き継いだ。

- **デジタル化への取り組み** 2020年3月議会より、一般質問でのタブレットの持ち込みが可能となった。さらに推進するため議案等をデータでの提供を要請。2021年3月議会から予算書のデータ提供が実施された。現在、4人の議員がタブレットを活用し一般質問、予算審議等を行っている。

議会活動

総務財政常任委員会

総務財政常任委員会(真栄城哲委員長)は5月31日、委員会を開催し、公共施設の警備に関する事務調査を行いました。担当部署(総務課)に対する聞き取り調査により、公共施設における常駐警備または機械警備の状況、入札の発注形式、予定価格の積算方法等について確認しました。



▲総務財政常任委員会の様子

議員研修

沖縄県町村議会議長会主催による常任委員長・副委員長実務研修が、5月12日に那覇市の自治会館で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本町からは各常任委員長のみ3名の参加となりましたが、委員会運営の事例研究を通して実務能力の向上に努めました。

文教厚生常任委員会

4/26

文教厚生常任委員会(伊計裕子委員長)は、4月26日に委員会を開催し、3月定例会で継続審査とした陳情第855号「後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書」及び陳情第856号「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書」について慎重に審議を行いました。(6月議会にて陳情第855号については審議未了、陳情第856号については継続審査)

5/10

文教厚生常任委員会は、5月10日に町内の学童4施設(太陽学童、ももたまな学童、オナガ第2学童、美原学童、)を視察し、現場の現状や課題等について意見交換を行いました。委員会としても、今後も学童保育について研究を重ね、環境整備に取り組んでまいります。



▲太陽学童



▲ももたまな学童



▲美原学童



▲オナガ第2学童

題字制作者



西原東小学校2年

なかそね

仲宗根 まひるさん

【ひとこと】

私は三線の練習を頑張っています。
わくわくしながら題字を書きました。

表紙の題字と写真を

お寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか？

表紙の**題字**(『議会だより』の文字。横書き)と**写真**を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字と写真をお待ちしています。

送付先 議会事務局(担当:漢那)

TEL 945-5122

FAX 945-5045

mail: gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

3月議会の傍聴者

延べ人数

13/人

議会だよりに対するご意見、ご要望等はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

議会広報調査特別委員会
委員 平良 正行

その直後、外国選手数名が寄ってきて肩を抱き肩車した姿がいつまでも残り、これが本当のオリンピックだと感激した。
オリンピックに沖縄出身が10名、ウチナーンチュの血筋を引いている関係者4名もいて、活躍が期待されている。そのような中で、私達沖縄県ではコロナ感染者が7月27日以後3000人超えが続き8月5日には648名の感染者が出た。感染者の50%は後遺症が出て、10%が重症化すると言われていて、コロナに感染しないよう気を付けたいものです。

57年ぶりに東京でオリンピックが開催されたが、コロナ禍でウイルス感染者がうなぎ上りに増え無観客開催を余儀なくされた。アスリートたちの活躍により日本のメダルの数は増えたがもろ手を挙げて喜べない気持ちでいたところ、スケートボードをテレビで観戦した。15歳の日本人女子選手が最後の演技に挑んだが失敗に終わり涙を流した。

つばやき